



HDP-R10

クイックスタートガイド

この度は本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

安全にお使いいただくため、ご使用前に本書をかならずお読みください。

また、お読みになったあとはいつでも見られるところに大切に保管してください。

安全上のご注意

危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いを行うと生じることが想定される内容を、以下の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。



警告

この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

警告

- 異常な音、煙、臭いや発熱、損傷等が見つかった場合は、直ちに使用を中止し、修理をご依頼ください。
- 分解や改造は行わないでください。お客様が保守できる部分は内部にはありません。分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となります。
- 水に入れたり、濡らさないでください。火災や感電の原因となります。
- 濡れた手で製品に触れないでください。感電やケガの原因となります。
- 強い衝撃を与えないでください。故障や感電、火災の原因となります。
- 使用の際は音量を最小に絞った上で、接続および耳への装着を行ってください。突然大きな音が出て耳を痛めることがあります。
- 自動車や、バイク、自転車など、乗り物の運転中には使用しないでください。事故の原因となります。
- 周囲の音が聞こえないと危険な場所（踏切や工事現場、駅のホームなど）では使用しないでください。事故の原因となります。
- 必ず専用の電源アダプターを使用して充電してください。また、同梱の付属品を他の製品に使用しないでください。
- 本製品を火やストーブなどの高温の場所（80℃以上）に置かないでください。電池がショートし、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
- 本製品の筐体を開け、充電池の取り出し、分解、改造、交換等は絶対に行わないでください。発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。



注意

この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性、または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。



注意

- 以下のような場所に置かないでください。
 - ・直射日光の当たる場所
 - ・温度の特に高い/低い場所
 - ・湿気の多い場所
 - ・ほこりの多い場所
 - ・振動の多い場所
- 所定の充電時間(約8時間)を超えても充電が完了しない場合は充電を停止してください。発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
- リチウムポリマーバッテリーの充電は80%~99%まで充電後、完全充電までにさらに2~3時間かかることがあります。問題ありません。
- Wi-Fi通信は電気通信事業法の技術基準適合認定を受けたルーターやモデムと接続を行ってください。本機は公衆Wi-Fiアクセスポイントなどへの接続を想定して設計されておりません。

本機を廃棄するときのご注意



本機に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取りはずしはお客様自身では行わず、ヒビノインターサウンド株式会社にお問い合わせください(ヒビノインターサウンド株式会社の連絡先は最終ページ下部に記載されています)。

各部の名称と機能

① 電源スイッチ

電源のON/OFFやスタンバイモードへの移行を行います。電源ON時は電源スイッチを押すことでスタンバイモードに移行し、ディスプレイをOFFにできます。

● 電源のON/OFF

左側面の電源スイッチを長押しして電源のON/OFFを行います。電源OFF時は本当に電源をOFFにしても良いかの確認メッセージが表示され、「電源を切る」を選択すると電源OFF、「キャンセル」を選択すると操作をキャンセルします。

※多数の曲を本体またはMicro SDカードに入れた状態で起動するとかなりの時間がかかることがあります。基本画面で曲名が表示されるまで待った上で本体の操作を行ってください。

② Resetスイッチ

本体に不具合が発生した場合は細長いピンなどを使用して本体をリセットしてください。スイッチは誤操作を防止するため奥まって設置されています。リセットを実行すると、内部のデータが消去されます。内部のデータを必ずバックアップした状態でリセット作業を行ってください。

③ 音量スイッチ

「+」「-」の音量スイッチで音楽の音量を調整します。

④ Micro SDスロット

Micro SDカードを挿入します。HDP-R10は最大32GBのMicro SDカードに対応しています。Micro SDカードからの音楽データの取り込み方法は14ページを参照してください。

⑤ Charge : 充電端子

HDP-R10の充電を行う端子です。必ず付属の電源アダプターを使用して充電を行ってください。

⑥ Micro USB : USB接続端子

HDP-R10とコンピューターを接続するUSB端子です。コンピューターからの音楽データの取り込み方法は14ページを参照してください。本機はUSBからの充電には対応していません。充電は充電端子を使用して行ってください。

⑦ Optical/Coaxial out : デジタル出力端子

オプティカル、コアキシャルのデジタル出力端子です。3.5mmミニプラグに対応しています。ハイサンプリングレートの音楽データ(96kHz以上)をデジタル出力する場合、極力良質のケーブルを使用してください。ケーブルの品質によってはノイズや音飛びの原因となります。

⑧ **Phone** : ヘッドホン出力端子

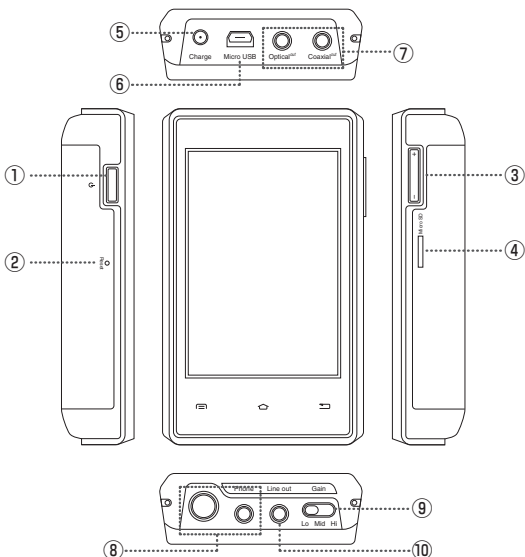
ヘッドホン出力を行う標準フォーンジャック、3.5mmステレオミニジャックの出力端子です。Phone出力をライン出力として使用した場合、Line Out出力よりもインピーダンスが低いため、ノイズに強くケーブルを長く引き回す場合などに有効です。両方の出力を試し、より好ましい出力を使用してください。

⑨ **Gain** : ゲインスイッチ

Lo、Mid、Hi3段階のゲイン調整を行うゲインスイッチです。Loが0dB、Midが+3dB、Hiが+8.5dBのゲインを持たせることができます。使用するヘッドホンのドライブ能力に合わせて適切に設定を行ってください。

⑩ **Line Out** : ライン出力端子

3.5mmミニジャックのライン出力端子です。ライン出力を行う場合はPhone出力と試し、より好ましい出力を使用してください。



ディスプレイの概要

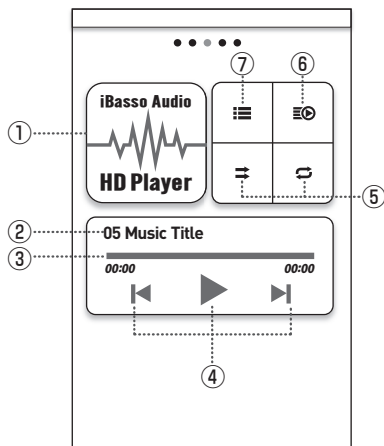
本クイックスタートガイドではHDP-R10の専用ミュージックプレイヤー“HD Music Player”の操作方法について記載します。Android™ OSでは設定画面など各種ディスプレイがありますが、ディスプレイ上をスライドさせることでHD Music Playerの画面になります。HD Music Playerの画面にした状態で以降の操作を行ってください。

※HD Music PlayerはHDP-R10にデフォルトで搭載されたソフトウェアのため、アイコンを削除してもソフトウェア自体は削除されません。しかし、アイコン自体は非表示になります。

●基本画面

起動直後の画面です。

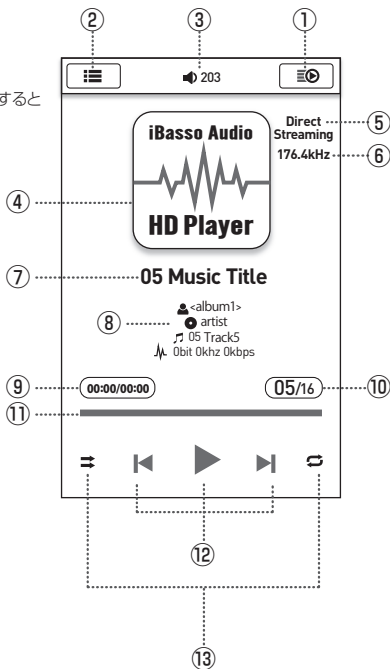
- ① カバータイトル
(タッチするとメイン画面になります)
- ② 曲名
- ③ 再生位置
- ④ 再生・早送り・巻戻し
- ⑤ プレイモード
- ⑥ 再生中リスト
- ⑦ 選曲ナビゲーション



●メイン画面

基本画面からカバータイトルをタッチすると移動します。

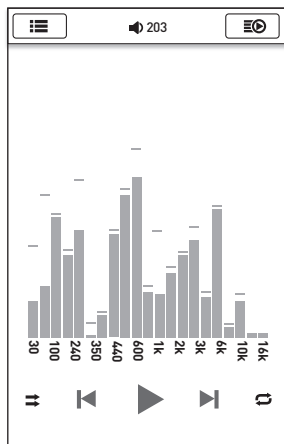
- ① 再生中リスト
- ② 選曲ナビゲーション
- ③ 音量表示
- ④ カバータイトル
- ⑤ EQ表示
- ⑥ SRC表示
- ⑦ 曲名
- ⑧ 曲情報
- ⑨ 経過時間
- ⑩ 曲順
- ⑪ 再生位置
- ⑫ 再生・早送り・巻戻し
- ⑬ プレイモード




ディスプレイの概要

●RTA画面

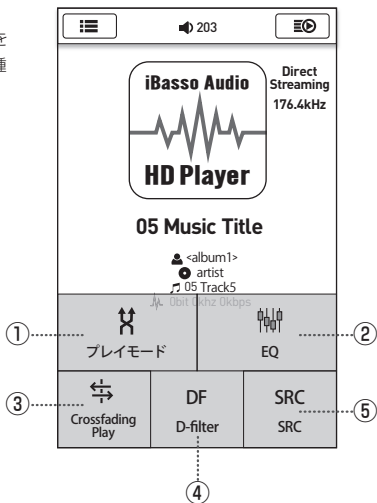
メイン画面を左にスライドすると表示されます。再生中の曲の特性を表示します。



●メニュー画面

メイン画面からメニュースイッチ  をタッチすると表示されます。再生時の各種設定を行います。

- ① プレイモード
- ② EQ
- ③ Crossfading Play
- ④ D-filter
- ⑤ SRC



設定の詳細

●プレイモード

— 曲をシャッフルする

⇄をタップします。⇄は曲を順番通りに再生、⇄はシャッフルして再生します。

— 曲をリピートする

🔁をタップします。🔁はアルバムまたはリスト内全てをリピート、🔁は現在の曲のみをリピート、🔁はリピートしません。

※シャッフルモード時にリピートスイッチを押すとシャッフルモードが解除されます。

●再生中リスト

再生中の曲名を一覧で表示します。曲名をタッチすることで再生する曲を変更できます。曲名を長押しすることでプレイリストに追加するなど追加のポップアップ画面が表示されます。

●選曲ナビゲーション

「アルバム」「アーティスト」「ジャンル」「プレイリスト」「お気に入りリスト」「全ての音楽」「フォルダ」からカテゴリー別にリスト表示できます。カテゴリー別にソートできるため、素早い曲選択が可能です。曲名を選択することで曲が自動再生されます。また、曲名を長押しすることでプレイリストに追加するなど追加のポップアップ画面が表示されます。

●EQ

イコライザー設定です。メイン画面内のEQ表示、またはメニュー画面からEQを選択すると設定画面を呼び出します。Direct Streaming(EQ無し)、カスタム(ユーザー設定)、ポップ、ロック、クラシック、ダンス、低音から好みに合わせて選択してください。

※EQをONにすると音量が6dB下がります。

← 再生中	
001	01 Track1 <album>
002	02 Track2 <album>
003	03 Track3 <album>
004	04 Track4 <album>
005	05 Track5 <album>
006	06 Track6 <album>
007	07 Track7 <album>
008	08 Track8 <album>
009	09 Track9

アルバム	アーティスト	ジャンル	プレイ...
●	Artist <album>		
001	01 Track1 <album>		
01 Track1			
▶ 再生			
⊕ プレイリストに追加			
♡ お気に入り追加			
✕ 削除			
005	05 Track5 <album>		
006	06 Track6 <album>		
007	07 Track7 <album>		

カスタム	ポップ	ロック	クラシック
0	○	○	30
1	○	○	180
2	○	○	330
-1	○	○	600
-1	○	○	1k
0	○	○	4k
0	○	○	12k
2	○	○	16k
EQ-ON		リセット	戻る

●SRC

サンプリングレート・コンバーター設定です。メイン画面内のSRC表示、またはメニュー画面からSRCを選択すると設定画面を呼び出します。Native play(変換無し)、44.1kHz/48kHz、88.2kHz/96kHz、176.4kHz/192kHzから好みに合わせて選択してください。

※SRCはアップサンプリングのみの機能です。ダウンコンバートはできません。

※Native Playもしくは元の音楽データと同じサンプリングレートを選択している場合、メイン画面のSRC表示は未表示になります。

SRC	
Native play	<input checked="" type="checkbox"/>
44.1kHz/48kHz	<input type="checkbox"/>
88.2kHz/96kHz	<input type="checkbox"/>
176.4kHz/192kHz	<input type="checkbox"/>
戻る	

●Crossfading Play

曲間のフェードイン、フェードアウト設定を行います。Native play(設定無し)、または5second(5秒間でフェード処理)、10second(10秒間でフェード処理)から好みに合わせて選択してください。

Crossfading Play	
Native play	<input checked="" type="checkbox"/>
5 seconds	<input type="checkbox"/>
10 seconds	<input type="checkbox"/>
戻る	

●D-filter

デジタルフィルターのON/OFFを設定します。Slow Roll-off(ゆっくりとロールオフ:初期設定)、またはSharp Roll-off(鋭くロールオフ)から好みに合わせて選択してください。

※40000Hz以上の超高域で動作するデジタルフィルターのため、使用するヘッドホンやオーディオシステムによって効果が分かりづらい場合があります。

D-filter	
Slow Roll-off (Standard)	<input checked="" type="checkbox"/>
Sharp Roll-off	<input type="checkbox"/>
戻る	

曲の再生

基本画面またはメイン画面から再生ボタンにタッチすると再生を開始します。再生ボタンを再度タッチすると再生を停止します。

選曲ナビゲーションから曲を選び出し、再生したい曲にタッチすることでも再生が可能です。全ての曲を再生する場合はナビゲーション上部のカテゴリーから「全ての音楽」を長押しし、「全て再生」にタッチすると、HDP-R10に取り込まれた全ての曲の再生を開始します。

重要! HD Music PlayerはWi-FiやBluetoothをOFFにした状態で使用してください。Wi-Fi、BluetoothをONにしたまま再生を行うとノイズが発生する可能性があります。

【設定のヒント】

HDP-R10の「Phone」出力をライン出力として使用した場合、「Line Out」出力よりもインピーダンスが低いため、ノイズに強くケーブルを長く引き回す場合などに有効です。両方の出力を試し、より好ましい出力をご使用ください。

また、ハイサンプリングレートの音楽データ(96kHz以上)をデジタル出力する場合、極力良質のケーブルを使用してください。ケーブルの品質によってはノイズや音飛びの原因となります。

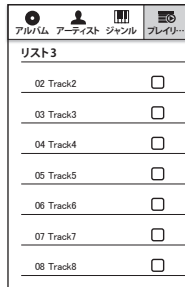
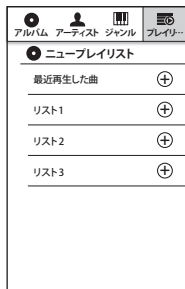
※Phone出力を使用する際は本体底部のGain設定をLoに設定してください。

●プレイリストの作成

本機に取り込んだ曲の中から再生したい曲のみを抽出し、任意の順番で再生可能なプレイリストを作成できます。プレイリストの作成は以下の2つの手順で行えます。

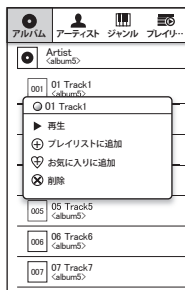
【手順1】

- ① 選曲ナビゲーション画面を呼び出し、上部の「プレイリスト」にタッチします。
- ② 新規でプレイリストを作成する場合は「ニュープレイリスト」にタッチし、リストに任意の名称を入力します。
- ③ リスト名の右側にある「+」マークをタッチすると取り込んでいる全ての曲が展開します。リストに入れたい曲のチェックボックスにチェックを入れるとプレイリスト内に曲が入ります。チェックをしていく順番でプレイリスト内の再生順も決定されます。



【手順2】

- ① 選曲ナビゲーション画面を呼び出し、上部の「プレイリスト」にタッチします。
- ② 新規でプレイリストを作成する場合は「ニュープレイリスト」にタッチし、リストに任意の名称を入力します。
- ③ 選曲ナビゲーション画面や再生リストなど、曲のタイトルが一覧で表示されている画面で、リストに入れたい曲を長押しします。画面中央にポップアップ画面が表示されますので、「プレイリストに追加」にタッチし、入れるプレイリストを選択します。



● 曲をお気に入りに入れる

選曲ナビゲーション画面や再生リストなど、曲のタイトルが一覧で表示されている画面で、リストに入れたい曲を長押しします。画面中央にポップアップ画面が表示されますので、「お気に入りに追加」にタッチします。

● プレイリスト、お気に入りからの削除

リストから曲を削除する場合は該当するリストに入り、削除する曲を長押しします。画面中央にポップアップ画面が表示されますので、プレイリストから削除する場合は「(リスト名)から削除」にタッチします。お気に入りから削除する場合は「お気に入りから削除」を選択してください。

プレイリスト自体を削除する場合は削除するプレイリストの名称を長押しし、ポップアップ画面で「削除」を選択してください。

※「プレイヤーから完全に削除」を選択すると、曲がメモリーから削除されます。操作は慎重に行ってください。

音楽ファイルの取り込み

● HDP-R10に音楽ファイルを取り込む

- ① HDP-R10の電源を入れます。
- ② HDP-R10の起動が完了したら、付属のUSBケーブルを使用してUSB接続端子とコンピューターを接続します。
- ③ HDP-R10の画面に「USB接続」と表示されたら「USBストレージをONにする」にタッチして、HDP-R10をストレージとして認識させます。
※ストレージをONにする前に、起動している全てのアプリケーションを停止することを推奨しています。
- ④ コンピューター側のデバイスを展開し、本機のドライブに取り込みたい音楽データを入れます。
- ⑤ 転送が完了したらコンピューター側の手順でハードウェアを安全に取り外します。
- ⑥ HDP-R10の「USBストレージをOFFにする」にタッチした後、USBケーブルを取り外します。

【設定のヒント】

曲名の最初にトラックナンバーを入れている場合、番号の記載によっては順番がバラバラになることがあります。これはコンピューター上で数字の一番最初を認識することで発生します。つまり「1」「2」「3」...「10」の通し番号の場合、「1」「10」「2」「3」...「9」になってしまいます。順番を正しく認識させたい場合は「01」「001」など、先頭に「0」を入れることで問題が解決します。

● Micro SDカードからHDP-R10に音楽ファイルを取り込む

- ① HDP-R10で再生可能な音楽データをコンピューター経由でMicro SDに転送します。
- ② HDP-R10の電源をOFFにし、本体右側面のMicro SDスロットにMicro SDカードを挿入します。
- ③ HDP-R10の電源をONにします。システムのスキャンが完了後、Micro SDカード内の音楽データが再生可能になります。

HDP-R10に アルバムアートを取り込む

各アルバムのデータフォルダー内に「Cover.jpg」という名称でアルバムアートを格納してください。HDP-R10はCover.jpgをアルバムアートと自動的に認識し、HD Music Player内で表示します。基本的にアルバムごとにフォルダーを分けた状態でフォルダーを構成してください。

仕様

内蔵メモリー	64GB	
使用OS	Android™2.3.1	
ディスプレイ	3.75型タッチパネル	
音声形式 ※1	FLAC、DSD、ALAC、AIFF、WAV、WMA、AAC、OGG、APE、MP3	
周波数特性	5Hz～45kHz ±3dB(理論値)	
S/N比	108dB	
ゲイン切り替え	Lo、Mid、Hi	
最大出力	Lo：140mW+140mW(16Ω)、Hi：300mW+300mW(16Ω)	
THD	0.002%以下	
電源	内蔵型リチウムポリマーバッテリー	
電池持続時間 ※2	FLAC、WAV(24Bit/192kHz)：約8.5時間 FLAC、WAV(24Bit/96kHz)：約9時間 FLAC、WAV(16Bit/44.1kHz)：約10時間 MP3(128kbps)：約10時間 スタンバイ時：最大約100時間	
充電時間	約8時間	
ヘッドホンインピーダンス	8～600Ω推奨	
コネクター	外部メモリスロット	Micro SD(micro SDHC 対応、最大32GB)
	ヘッドホン出力	標準フォンジャック×1、3.5mmステレオミニジャック×1
	デジタル出力	3.5mmミニジャック(オプティカル×1、コアキシャル×1)
	ライン出力	3.5mmステレオミニジャック×1
	USB入力	USB Micro-Bソケット×1
無線LAN	Wi-Fi	
Bluetooth® ※3	バージョン：Bluetooth® 2.1+EDR、プロファイル：AVRCP、PAN	
主なソフトウェア	HD Music Player(iBasso Audio)、マーケット/ブラウザ(Google)、日本語入力ソフト(simeji(Baidu))	
カラー	マッシュブラック	
付属品	充電用ACアダプター、USBケーブル	
寸法・質量	W71.8 × H27.5 × D118mm、260g	

※1 DSD(DSF)は24bit/88.2kHzにリアルタイム変換再生。また、著作権保護されたファイルや、音楽情報、フォーマット形式によっては再生できない場合があります。

※2 電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。

※3 Bluetooth®機器全てへの対応を保証するものではありません。また、HD Music PlayerからBluetooth®ワイヤレス音声出力には対応していません。

Android™およびAndroid™マーケットは、Google Inc.の商標または登録商標です。

- ・本書の記載は 2012 年 8 月現在のものです。
- ・本書に記載されている商品名、会社名等は、その会社の登録商標または商標です。

HIBINO

<http://www.hibino-intersound.co.jp/>

ヒビノインターサウンド株式会社

〒108-0075 東京都港区港南 3-5-12
TEL: 03-5783-3880 FAX: 03-5783-3881

E-mail: info@hibino-intersound.co.jp